

国際がん研究機関
(International Agency for Research on Cancer : IARC)-
聖路加国際大学 共同研究プロジェクト

・WHO（世界保健機関）のがんに関する専門の研究機関である国際がん研究機関（リヨン市、フランス。以下、IARC）と聖路加国際大学は2019年に共同研究契約を締結しました。聖路加側は予防医療センターを中心として聖路加内の各診療科医師や研究者、及び聖路加外の研究者でチームを結成し以下の研究課題に取り組んでまいりました。

- a) 日本人とヨーロッパ人のがん罹患率とリスク因子の比較
- b) 肥満をはじめとする代謝性疾患の発症メカニズムの探索的研究
- c) 様々な食事や生活パターンに関する日本人とヨーロッパ人のメタボロミクスによる比較検討
- d) 日欧のがん（大腸がんなどの消化器系がん、乳がんなど）患者と対照者の代謝物プロファイルの比較検討

・この研究を行うにあたっては予防医療センターの以下の特徴が IARC の研究者たちの注目を集め、共同研究に発展しました。

1. 受診者の皆様の長年にわたる受診継続：
多くの方々に継続的に受診していただくことで健康状態が毎年追跡できることが研究にとって大きな利点になっています。
2. 人間ドック受診の際の病歴・生活習慣などに関する問診、検査データの電子的蓄積：
人間ドック受診の結果として得られる健康に関する精度の高いデータが聖路加国際大学情報システムセンターに長年にわたり電子的に蓄積されていることで多様な研究課題に対する研究活用が可能になっています（利用にあたっては研究倫理委員会を始めとする担当部署からの指導・連携により個人情報の保護に最大限の努力を行っています）。
3. 多くの受診者の皆様の研究に対するご理解・ご協力：
検体・データの研究利用に関する多くの方々のご理解・ご協力があって初めて可能となっている研究です。この場を借りて篤く御礼申し上げます。

・2022年6月現在、研究倫理審査委員会の承認を受けた研究課題は以下の通りです。

承認番号：20-R073

研究課題名：メタボローム解析を用いた乳房構成と血中代謝物の関連に関する探索的研究

研究内容：マンモグラフィ検査で得られた乳房構成、特に高濃度乳房と血中代謝物の関連を検討します。

・この共同研究を通じて聖路加から世界の医学・医療に貢献する発信を行う所存です。引き続きご理解・ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

（2022年6月21日作成）

本研究に関するご意見・ご質問については、下記までお問い合わせ下さい。

聖路加国際病院附属クリニック 予防医療センター

TEL :03-5550-2400(月-土曜日、8:30-16:30) E-mail: dock@luke.ac.jp